

## 黒石市薬師寺のカエデの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県黒石市大字温湯字鶴泉12-4(薬師寺 境内)
名木の名称	石割カエデ 推定樹齢500年
名木の所有者	薬師寺
治療年月日	平成27年9月25日
樹木医による 名木の診断内容	本事業対象木の石割カエデは、根系が岩盤上に張っている部分が多く、活動根の大部分が露出しており、一部においては腐朽している。特に、東側岩盤上の太根が枯損露出して腐朽している。このため、活動根が乾燥して水分供給が不十分であるため樹冠の枝条が枯損している。さらに、根系全体がの表面土壌が流出して乾燥枯損している状態である。
実施した治療内容	対象木は、衰弱が著しいので根系の北側部分に土壌改良工を実施し、その後に、根元付近の流出した土壌を補完するために高度有機質土壌改良材と活性炭の混合土を盛り土する。 東側の腐朽露出した太根には、前述した混合土を埋め込み、ヤシ殻マットで包み込み、不定根の発生促進を図る。 その後、枯れ枝の剪定と酸素含有水の発根剤散布を実施する。
今後の名木に 対する留意事項	経過観察を行う。



黒石市大字温湯

薬師寺のカエデの木です。



盛土完了



樹木の治療完了